

自己評価票

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|--------------------|---|---|----------------------------------|
| I. 理念に基づく運営 | | | |
| 1. 理念と共有 | | | |
| 1 | ○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | フェニックス全体の理念以外に、「ここが1番」と心底思っただけけるよう、地域との交流も入れ、自然体で生活していけるよう取り組んでいく。 | |
| 2 | ○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 毎月第2木曜日の全体カンファレンスで取り組んだり、勉強会などで取り組んでいる。安心と安らぎの住まいを目指し、日々気配り目配りに注意する。 | |
| 3 | ○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる | 家族会を実施している。地域推進委員会も年に3～4回実施している。地域の方やご家族に向けての情報誌を出し、理解してもらっている。 | |
| 2. 地域との支えあい | | | |
| 4 | ○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている | 年3～4回のPRを兼ねた新聞を回覧板で回してもらい、グループホームを身近にわかってもらえるようにしている。 | |
| 5 | ○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 年3回地域推進委員会での自治会などとの交流及び情報交換と、グループホームのPR用新聞を発行している。いろんな行事に参加できるような体制作りをしていく。地域ふれあい広場に参加し、交流の輪を広げる。 | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------|--|-------------------------|----------------------------------|
| 6 | <p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p> | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | |
| 7 | <p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p> | | |
| 8 | <p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | | |
| 9 | <p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p> | | |
| 10 | <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p> | | |
| 11 | <p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過されることがないように注意を払い、防止に努めている</p> | | |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------|---|--|----------------------------------|
| 4. 理念を実践するための体制 | | | |
| 12 | ○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | ご家族様への契約時は十分説明し、理解納得をしてもらっている。入居者様にとって未知の所での不安などをいかに安心して穏やかに過ごしていただけるか対応している。 | |
| 13 | ○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 日常生活の中で不満など訴えを取り上げ、毎月のカンファレンスなどで解決策を練っている。不満や不穏になる材料が何か、即解決できることでなくてもまず傾聴する時間を十分とっていく。 | |
| 14 | ○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている | 毎月の行事計画と共に近況報告などもお伝えしている。ご家族とのコミュニケーションをもっと今以上に密にしていきたい。 | |
| 15 | ○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | 玄関にアンケート箱を置き、いつでも意見・苦情など投函してもらったり、家族会で意見を述べていただく。ご家族の意見・希望・苦情・意向など、面会時でも話していただけるようなコミュニケーション作りを重視していきたい。 | |
| 16 | ○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | 週1回運営者や管理者を交えた職員の意見や提案をする場があり反映させている。 | |
| 17 | ○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている | 必要時は、ユニット間の応援体制を取っている。緊急時は、他部署からも応援がある。入居者にとって不安・不満の材料になったり、目が届かなくヒヤリハットが起こることの重大さを考えた。 | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|---|---|-------------------------|----------------------------------|
| 18 ○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | 異動による入居者の不安など影響は大である。異動はあるも、時々勤務に入ってもらおうシフトを組んだり、仕事の合間に顔を出したりしてもらっている。入居者様の不安を除く雰囲気作りに努力し、毎日を穏やかに過ごしていただけるよう配慮を欠かさない。 | | |
| 5. 人材の育成と支援 | | | |
| 19 ○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | 法人内の勉強会・委員会への参加及び研修会への参加をしている。仕事のほかに勉強会・委員会などと忙しいが、個々の向上と職員間の交流もでき、これからも続けていきたい。 | | |
| 20 ○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | グループホーム協議会主催の勉強会などに出席し、質の向上に取り組んでいる。情報交換・レベルアップなどプラス面が多いので、交流の場をたくさん持ちたい。 | | |
| 21 ○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる | 忘年会・歓送迎会以外にも、誕生日ごとに職員を集いお食事会を設けている。 | | |
| 22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている | 勉強会・委員会・研修などに出席している。人事考課制度の取り組みも行っている。 | | |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------------------------|--|---|----------------------------------|
| II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | |
| 23 | ○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている | 不安や不満など訴えられていることをじっくり傾聴し、和んでいただき、安心して依頼して下さるよう努力している。受け止める努力と共に受け入れてもらえる努力を優先し、コミュニケーションをとっていく。 | |
| 24 | ○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている | 面会時でも何でも話していただけるような信頼関係作りに努力している。 | ○ |
| 25 | ○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている | 本人とご家族が安心していただける最適な支援を見つけ対応するよう努力している。安心して過ごしていただけるような雰囲気作りとケアにこれからも努力していきたい。 | |
| 26 | ○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | ご家族から意見や情報収集などをしたり、カンファレンスで話し合っって馴染んでいただけるよう工夫・努力している。入居者様を理解し、居心地の良い環境づくりに今まで以上に努力・工夫する。 | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | |
| 27 | ○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている | 穏やかに過ごしていただくと共に、年の功で物知りなことを教えていただいたり、昔の話で皆と共通の話題で時間を共有したりして過ごしてもらっている。いろんな風習や若者にとって知らないことを資料を共に作ったりしながらコミュニケーションをとり、充実した一時を作っていきたい。 | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項 目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|-----|--|--|-------------------------|---|
| 28 | ○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている | 個々の思いを大切にしよりよい関係が築けるよう、本人・家族・職員の三位一体となつてのよき介護ができるようご家族とのコミュニケーションを密にしている。 | ○ | ご家族も一緒に参加できるような行事を行い、思い出を作れるような計画を立て交流を密にしたい。 元気なうちにいろんなところへ連れて行ってあげたい。 (本人のゆかりの地など・・・) 良いケア・良い信頼関係作りなど、コミュニケーション作りに重点を置き、安心していただけるホーム作りをしていきたい。 |
| 29 | ○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している | 訪問してくださっても忘れられることが多いので、写真にして残し、話題の一つとしている。レベル低下に伴い、ご家族のことも忘れられるかもしれないので、これからいろんな場面を写真などで残してあげたい。 | | |
| 30 | ○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | 話題にのぼる地域への訪問（美濃大矢田など）で活気が戻り昔の自分をそこに見ることができ、良い思い出となった。写真にも残り話題にものぼる。 | | |
| 31 | ○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている | 入居者皆で楽しく穏やかに過ごしていただけるよう配慮している。元気の良い入居者が他入居者を見守ってくれていて、異変なども教えてくれる。「家族」の一員のような良い関係作りをしていきたい。 | | |
| 32 | ○関係を断ち切らない取り組み サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | 退去後も再入居されたご家族は、ここが気に入られた証だと思い、うれしく思いました。 | | |

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|---|---|----------------------------------|
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | |
| 33 | ○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | 入居者が一番居心地の良い環境で過ごしていただけるよう努力している。最後の住家として最高の環境ケアをしてあげたい。安心感を誘う昔の生活環境や食べ物などを工夫したい。 | |
| 34 | ○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | ご家族や本人との会話の中などで今までの暮らしを把握している。 | |
| 35 | ○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている | 本人にあったアクティビティやケアの仕方をプランにいれ、生活の中で実行している。レベルは低下していくが、毎日満足のいく充実した生活ができるよう手助けしたい。 | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | |
| 36 | ○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している | ご家族・本人からの要望を取り入れ、カンファレンスで煮詰めてケアプランの作成を行っている。 | ○ |
| 37 | ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | 3ヶ月ごとの見直し以外に変化が生じれば、即見直しして対応している。いかに入居者の現状を把握し、より良いケアプラン作成をしていくか、皆で意見交換し、本人への最高のケアは何かもっと追及していきたい。 | |
| | | | |

| 項 目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------------|--|---|-------------------------|--------------------------------------|
| 38 | ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | 日々の状態・様子など個別に記録し、1週間分の見直し時わかりやすいように記入している。プランにあった記録をもっと記入していきたい。 | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | |
| 39 | ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている | 他施設の行事などに参加して楽しいひとときを過ごしていただいている。ホームではできないような大イベントに参加し楽しんでいただけるようもっと積極的にやりたい。 | | |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | |
| 40 | ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している | 年2回の消防署との防災訓練や、毎月定期的に来てくださるボランティアの方々との楽しいひとときなど充実している。 | ○ | もっと地域の行事などに参加して、地域の中に溶け込んだ交流ができると良い。 |
| 41 | ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている | | | |
| 42 | ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している | | | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|----|--|-------------------------|----------------------------------|
| 43 | <p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p> | | |
| 44 | <p>○認知症の専門医等の受診支援</p> <p>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している</p> | | |
| 45 | <p>○看護職との協働</p> <p>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている</p> | | |
| 46 | <p>○早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p> | | |
| 47 | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | | |
| 48 | <p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p> | | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|---|---|---|----------------------------------|
| 49 | <p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p> | <p>ユニット間での異動に伴い、事前に情報交換及びご家族への連絡をして入居者への不安・不穏解消に努めている。ユニット間での職員の異動も反面効果があり、入居者にとっても不安材料減に繋がっていると思う。</p> | |
| <p>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> | | | |
| <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> | | | |
| <p>(1)一人ひとりの尊重</p> | | | |
| 50 | <p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p> | <p>プライバシーを傷つけない言葉かけでひとりひとりを尊重し対応している。穏やかに過ごしていただけるようひとりひとり尊重し、ケアを続けていきたい。</p> | |
| 51 | <p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p> | <p>自分で選択してもらったり、意向・希望を聞いて納得のいくよう支援している。自己決定は満足につながり、穏やかな毎日を過ごしてもらえるよう働きかける。</p> | |
| 52 | <p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p> | <p>その人それぞれのペースでゆったりと過ごしていただいている。現状維持で入居者中心のペースで介護していきたい。</p> | |
| <p>(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</p> | | | |
| 53 | <p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている</p> | <p>美容師さんに入っていただき、染め・カット・パーマなど整容している。また、男性の毎日の髭剃りのお手伝いもしている。いつもきれいでいたい。そんな女性の心理を保持してあげたい。</p> | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|------------------------------|--|-------------------------|---|
| 54 | <p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p> | | |
| 55 | <p>○本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している</p> | ○ | <p>毎日おやつ時間はありますが、月1回くらいは喫茶店で過ごすような雰囲気を作り、飲み物も数種類の中から選べるような楽しいひとときを作りたい。</p> |
| 56 | <p>○気持ちよい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している</p> | | |
| 57 | <p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p> | | |
| 58 | <p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している</p> | | |
| (3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | |
| 59 | <p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p> | | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項 目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|-----------------------|---|--|-------------------------|----------------------------------|
| 60 | ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | 毎木曜日スーパーへ出かけ、カゴを持って自分の買いたい物を選んでレジにて支払ってもらい、帰所後は収支を記入し確かめてもらっていた。スーパーばかりではなく、喫茶店などでも支援していきたい。 | | |
| 61 | ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | お天気の良い日は散歩への声かけをしたり、他ユニットへ行き交流をしたり工夫している。温かくなってきたので散歩にできるだけ誘い、下肢能力の低下予防にも気配りし対応していきたい。 | | |
| 62 | ○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している | 四季を感じていただけるよう、その都度お花見・紅葉などに出かけたり、入居者の生誕地へ車で行きかけたりと支援している。健康で健脚なうちにあちこちに連れて行ってあげたい。 | | |
| 63 | ○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | 自由に電話をかけ、ご家族などと会話ができるよう支援している。不穏になられてもご家族の声を耳にすると安心されるので、これからも支援していきたい。 | | |
| 64 | ○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している | ご家族を始め、親戚の方々の訪問に思い出せない場面もあり、デジカメで残し、後からそれを見て楽しんでもらっている。加齢と共に忘れられていく思い出の一枚になるよう、一枚でも多くスナップを残してあげたい。 | | |
| (4)安心と安全を支える支援 | | | | |
| 65 | ○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | 危険を知らせるために鈴をつけたりと、スタッフ間で話し合い対応している。怪我をさせたりヒヤリハットやアクシデントが発生しないよう注意を払い、拘束のないケアを続けたい。 | | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項 目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|-----|---|-------------------------|----------------------------------|
| 66 | <p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p> | | |
| 67 | <p>○利用者の安全確認</p> <p>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している</p> | | |
| 68 | <p>○注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている</p> | | |
| 69 | <p>○事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる</p> | | |
| 70 | <p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている</p> | | |
| 71 | <p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p> | | |


| 項 目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|----------------------------------|--|---|-------------------------|----------------------------------|
| 72 | ○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている | 面会時などに現状報告し、あり得る危険性をお話している。レベル低下に伴い、今以上にケアの面で気配りすることも増えてくることをご家族にももっと理解してもらえよう配慮したい。 | | |
| (5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | |
| 73 | ○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている | 特変時は早々に看護師に報告し、指示を受けている。特変時の職員の対応の早さや重くならないうちに俊敏に対応できるよう職員間の連絡を密にしていきたい。 | | |
| 74 | ○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | 新しく薬の変更があった場合は、1週間くらい体調チェックなどを行い、症状の異常がないか確認している。職員間でもっと知識を深めていき、よき対応が今以上にできるよう対応していきたい。 | | |
| 75 | ○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる | 毎日の排泄チェックと薬に頼る以外に、バナナやヨーグルト・センナ茶など食べ物で対応している。あまり何日も出ない時は、薬の調節もしながら体調管理をしている。 | | |
| 76 | ○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている | 義歯の方には週2回のポリデント洗浄と、毎食後の口腔ケアを欠かさず行っている。食事介助を要する嚥下食の方にもカテキン洗浄と舌苔除去用の器具(クルリーナなど)で清潔保持し、健康管理を今後も続行していく。 | | |
| 77 | ○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | 一日の食事量チェックと水分量の確保に気配りしている。水分量の少ない人には食事・おやつ以外にも飲んでいただくよう努めている。健康維持には欠かせない食事と水分はこれからも注意してケアしていきたい。 | | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項 目 | | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|--------------------------------|---|---|-------------------------|----------------------------------|
| 78 | ○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等） | 感染予防のためのマニュアルがあり、それに沿った対応をとると共に、予防のための消毒液を購入し、その都度（外出・トイレの後・食前など）使用している。まず持ち込まないことが大切だが、対応できる元気な体力作りを前提にした日々の生活を充実していきたい。 | | |
| 79 | ○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている | 調理用具・台ふきなどは毎日漂白剤での滅菌消毒と食洗機での熱湯消毒、消費期限のチェックなどを管理している。衛生面を完璧にし、新鮮な食材で毎日元気で過ごせるよう今まで以上に気配りしていきたい。 | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | |
| (1)居心地のよい環境づくり | | | | |
| 80 | ○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている | 玄関には四季折々のものを置いたり、花や観葉植物などを置き雰囲気作りをしている。玄関周りではできても、なかなか建物の周囲に手が及ばないので、入居者ともども計画を立ててきれいにしたい。 | | |
| 81 | ○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | 季節感の出る物を飾ったり、生活感のある雰囲気作りに心がけ、居心地よく過ごしていただいている。季節の花や物を飾り、話題が増えるよう今以上に提供していきたい。 | | |
| 82 | ○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | リビングのソファやテーブルの配置換えをしたり、2人がけの椅子で自由に時間を過ごしていただけるよう配慮している。傾眠したりテレビを見たりと思いつきに過ごしていただけるようこれからも配慮していきたい。 | | |

岐阜県. グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | ○印 (取り組んで いきたい項目) | 取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む) |
|-------------------------|--|-------------------------|---|
| 83 | <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | | |
| 84 | <p>○換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気のおよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p> | | |
| (2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり | | | |
| 85 | <p>○身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p> | | |
| 86 | <p>○わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p> | | |
| 87 | <p>○建物の外周りや空間の活用</p> <p>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p> | ○ | <p>畑に実のなる木を植えたり、四季折々の花々・野菜を植え、収穫する楽しみを味わっていただきたい。</p> |

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

| V. サービスの成果に関する項目 | | |
|------------------|--|---|
| 項 目 | | 取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと) |
| 88 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる | ○ ①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない |
| 89 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある | ○ ①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない |
| 90 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている | ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 91 | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている | ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 92 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている | ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 93 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている | ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 94 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている | ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 95 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています | ○ ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない |
| 96 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている | ○ ①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない |

岐阜県 グループホーム 私の部屋 (1F さくら)

| 項 目 | | 取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を○印で囲むこと) |
|-----|---|---|
| 97 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | ○ ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない |
| 98 | 職員は、生き活きと働けている | ○ ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 99 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない |
| 100 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない |

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

「ここは良いところやよ。ここに入れてよかった」とか「どこが悪いの？ここが一番やないの」など入居者の口からそんな言葉が聞こえてくるのは本当に嬉しい。